



今年もにぎやかに!

150名余が参加

## 百里初午まつり



オミクロン株拡大の影響で東京からの参加は無く、前夜半の雪で交通が心配される中での開催でしたが、県内を中心に150名を超える方々が集まりました。午前中は快晴となり、地元の反対同盟から出されたおいしい赤飯や、「体が温まる」と毎年好評の豚汁（うちはら平和の会のみなさんが準備）を食べ、「うたごえ」の方々やヒューマンファーマーズの歌などを聴きながら、久しぶりの再会や交流を楽しみました。

昼からの式典集会は、県平和委員会の篠原事務局長の司会進行で、百里基地反対同盟の梅澤さんのあいさつか

ら始まりました。百里弁護団としての谷萩弁護士が、来られなかった東京の内藤弁護士（百里弁護団団長）の心のこもった「あいさつ文」を紹介。県平和委員会代表理事の近藤さんが音頭をとっての「乾杯」。ついで平和委員会、平和擁護県民会議、農民連などの平和団体、また社民党や新社会党などを含む各政党からのアピールがありました。なかでも日本共産党は参議院議員のいわぶち友さんが、県内の議員さんたちを伴って力強くあいさつ、最後のアピール文は地元の百里平和委員会事務局長の栗又さんが提起しました。その後は自由なトークに入り、「自衛隊は憲法違反」の大看板のお披露目をしました。4月までには百里基地脇の射撃場山に設置されます。



リレートーク・交流では「うたごえ」を、おなじみの大名さんの司会進行で楽しみました。リクエストでは「昔懐かしい労働歌を是非」という女性の方もいて、最後は大勢が肩を組んで歌い、なかなかの盛り上がりでした。

《神原 要 県平和委員会事務局次長》

### 東海村平和委員会 宣伝カーで村民に訴える

## 東海村「原子力問題調査特別委員会」での強行採決に抗議する

2月1日（火）に開催された東海村議会原子力問題調査特別委員会において、東海村商工会が昨年6月提出していた「村民の安全安心につながる原子力防災体制構築のため『速やかな広域避難計画の策定を求める』意見書」の提出を求める請願を、最大会派（委員17人中9人+議長）「新政とうかい」は、「再稼働については是の立場および非の立場の専門家等の意見を伺う」等の確認事項を無視し、採択を強行しました。他の会派の議員は「実効性ある計画かどうか」が大切で、早く作れば村民が安心するというのは雑な意見だ（朝日新聞2月2日付）などと反論し、請願の調査継続を求めました。委員会室に入れないほどの傍聴者が見守る中、「新政とうかい」は数の力を頼りに採決を強行しました。3月の本会議でも採択される見通しです。



県平和委員会事務局は、自公政権がくり返している強行採決が東海村でも起こったことに危機を感じ、東海村平和委員会と相談し、宣伝カーを

出しました。議会制民主主義をないがしろにする「新政とうかい」の委員会運営に抗議するために。宣伝カーには「実効性のある避難計画を」の横断幕を取り付け、マイクを握り、5日・6日と村内を回りました。虚空蔵堂前では、車を降りて参拝者等にアナウンスしました。

### 名護市長選

## 岸本ようへい後援会からお礼状

沖縄県名護市長選挙に「オール沖縄」から立候補した岸本ようへい後援会からお礼状が届きました。「今後は地域の皆様と住み良い名護のまちづくりに邁進していく所存です」と綴られています。

県平和委員会は、地元の岸本後援会に「寄せ書き」と「カンパ」を送金しました。カンパは守谷・阿見・那珂・美和緒川御前山・土浦・鹿嶋・石岡・つくば市・かすみがうら・美浦・しもつま・北茨城平和の会及び個人から14万8千円が寄せられました。ありがとうございました。

《県平和委員会事務局》

# 阿字ヶ浦海岸で自衛隊が上陸訓練?!

## 県内でも増える自衛隊の訓練に監視と抗議が必要

2月7日(月)、ひたちなか市阿字ヶ浦海岸において陸上自衛隊勝田駐屯地所属の隊員が、「海岸測量の訓練」を実施しました。「陸上自衛隊の訓練の実施について」という「お知らせ」の「回覧」を入手し、ひたちなか平和の会とともに監視しました。

阿字ヶ浦海岸での訓練は、昨年5月中も実施されており、その際は事前に周辺の住民への「お知らせ」もなく、海岸に看板を一枚立てただけでした。駐屯地に訓練の中止と抗議を申し入れました。

安倍・菅政権を引き継ぐ岸田政権下でも防衛力強化を図っており、今回は仮想敵上陸阻止訓練、今回は「災害等

における情報収集能力の強化」が目的とあり上陸作戦のための訓練と思われます。20名の隊員とボート2隻を出した訓練を、2時間余おこないました。

百里基地でオスプレイ訓練(8月)、日米共同訓練(12月)があったように日本国中で「実践的な訓練や演習」が行われています。当面、「憲法改悪を許さない全国署名」に取り組み、「戦争するための国づくりノー」の声を地域、職場、自宅から広げましょう。《篠原陸県事務局長》



## つぶやこう 《常陸太田平和の会 鈴木 正彦》

私は、昨年の衆議院選挙前からツイッターで「つぶやき」を継続してはじめた。今までも、「安法制」や「学術会議任命拒否」問題では何回か「つぶや」いたが、選挙前から「は週一、しかも『#』を付け「若者よせんきょにいこう」と「つぶや」いた。当時は市民連合と4野党で締結した20項目の政策協定実現で、「自公政権にとってかわる連合政府を作ろう」と新しい流れが生まれていた。それには、今まで投票率の低さで自公政権が成り立っているから投票率を上げるため、特に『Z世代』をターゲットにした。

「白票でもいい、とにかく投票しよう。投票率が上がれば政権に緊張が生まれる。」とか、非権利、低賃金、非正規雇用、男女格差で君達の賃金は低く抑えられている。一方大企業の利益増で格差は拡大し、先進国で最低の賃金水準に置かれていること等、データを示しながら「若者よもっと怒れ」と、投票前日まで「つぶや」いた。なかなか思うようにはいかなかったが、足腰は弱っても頭とPC・スマホがあればできる事なので今後も『#若者よ選挙にいこう』と「つぶや」いていこうと思っている。ペンがあれば新聞投稿もできる。

オンライン

## 《県平和委員会主催》憲法連続講座のご案内

日時 第1回 2月26日(土) 午後2時から4時  
テーマ 「歴史に学び、未来を志向する憲法」  
講師 飯田 美弥子弁護士(うぶすな法律事務所所長)



<講師略歴>

1960年茨城県日立市生まれ。水戸一高、早稲田大学法学部卒業。  
2013年5月より憲法問題を落語で語る「憲法噺」を全国で口演。  
2019年1月より日立市東町に「うぶすな法律事務所」を開設。

■以降の予定(時間はすべて午後2時から4時) ※1回だけでもOK!

第2回 3月26日(土) 「環境問題もジェンダー平等も...憲法13条!」

第3回 4月23日(土) 「憲法...国家権力の横暴を止めるもの」

第4回 5月28日(土) 「戦争は個人の尊厳の最大の敵」

○誰でも参加できます。希望の方は以下のメールアドレスにお申し込み下さい。ミーティングIDとパスコードをお伝えします。

メールアドレス: [i-peace877@silk.plala.or.jp](mailto:i-peace877@silk.plala.or.jp) (県平和委員会)

■お問合わせ 茨城県平和委員会 TEL: 029-251-2806

うぶすな法律事務所 TEL: 0294-51-1337

## 2022年 「憲法フェスティバル」

### つくば国際会議場で開催 記念講演講師は検討続行!

#### 新聞意見広告 憲法川柳を実施

日時 5月3日(火) 午後 憲法記念日  
場所 つくば国際会議場(つくば市)

■記念講演の検討 (鋭意、検討中です)

■新聞意見広告を実施します

(デザイン候補があればご連絡ください)

■憲法川柳を募集します

※詳細は決まり次第連絡します



つくば国際会議場 (ウィキペディアより)